

下呂市森林づくり基本計画

令和5年度～令和14年度

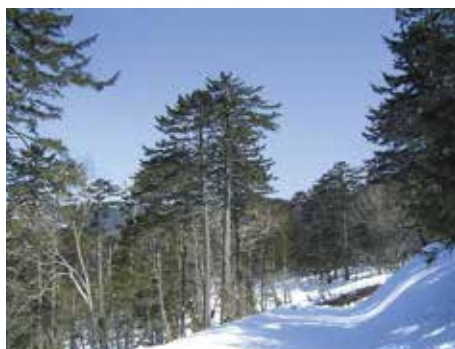
- 概要版 -

100年先を見すえた「おん こ そう しん温故創新の森林づくり」

下呂市の多様な森たち



高山帯の森 御嶽山



亜高山帯の森 濁河



中間温帯の森 中山七里



人工ヒノキ林 萩原



御嶽山



里山の風景 馬瀬



岐阜大学演習林の天然ヒノキ林
萩原町山之口



天保時代に植樹されたヒノキ
小坂町赤沼田



やなだに
築谷山の針広混交林 金山町弓掛



下呂市の森林・林業・木材産業は
SDGsの達成に貢献しています



計画本冊は下呂市ホーム
ページでご覧ください。



基本理念



おん こ そう しん

100年先を見すえた「温故創新の森林づくり」

下呂市では10年を目途として、以下のような「森林・林業・木材産業の将来像」を掲げます。

- (1) 森林の生態系サービスが最大限発揮され、市民・流域住民がその恩恵を受けています。
- (2) 多様な森林が守られ、生物多様性の保全に貢献しています。
- (3) 森林が適切に取り扱われ、災害に強い森林が維持されています。
- (4) 歴史ある木材の生産地として下呂の林業が確立しています。
- (5) 森林が持続的に管理され、木材の有効利用が進み、脱炭素社会の実現、地球温暖化防止に貢献しています。
- (6) 森林から安定的、持続的に木材が供給され、製材業、建築業などの木材産業が活発に活動しています。
- (7) 下呂市産材を用いた建築物や木製品等が、市内外に建設、利用されています。
- (8) 森林の境界が明確になり、森林所有者の山を守る意識の高まりとともに、森林の手入れも進み、山がきれいになります。
- (9) 高い技術を持った森林技術者をはじめ、森林に関わる多彩な人材が増えています。
- (10) 森林環境教育や様々な情報発信により、市民や流域住民の森林に対する理解が深まっています。
- (11) 国際観光地下呂を支える自然・景観・文化としての森林の取り扱いが進んでいます。
- (12) 伝統的な森林活用の歴史が掘り起こされて活用され、また、新しい時代のニーズに即した森林の新しい価値創造の取り組みが進んでいます。
- (13) 森林に関わる人にとどまらず、多くの市民が下呂の森林に誇りを持っています。



基本方針



基本方針 その1

森林の多様な生態系サービスを
発揮させるための森林・林業



基本方針 その2

木材生産林業の持続的発展



基本方針 その3

森を活かし育まれる
「くらし」の実現



森林を守り育てる街
「下呂」

木を活かす街
「下呂」

森を知り、森を活かす街
「下呂」



森 林 整 備

▶ 森林整備・治山事業について

近年、局所的な集中豪雨などにより、山腹崩壊や土石の流出など、山地災害の発生が増えています。このため、間伐などの森林整備や、土砂や流木を受け止める治山ダムの設置、谷沿いの倒木の処理などを進め、災害に強い森林を作ります。



▶ 皆伐・再造林について

市内には50年以上前に植えられたスギやヒノキが多くあり、伐って使うのに良い時期を迎えています。このため、木を間引く間伐だけでなく、木材を得るために一斉に伐る皆伐を行い、伐った後には木の苗を植えて、数十年後に再び木材を得られる森林を造ります(再造林)。



▶ 森林技術者について

市内の森林技術者は近年80名程度で推移していますが、市の約92%を占める森林で大きく育った木を伐って使っていくためには、働く人をもっと増やす必要があります。このため、こども園から高校までの間に林業に触れる機会を作るとともに、市内外の人が林業で働けるよう支援を行います。



その他の施策

- 森林経営管理法について
- 森林経営計画について
- 森林境界明確化について
- 林道・森林作業道について
- 高性能林業機械について
- スマート林業・低コスト林業について
- 林業事業体、森林造成組合、自伐林家について
- 森林被害・病虫害防除について

木 材 利 用

▶ 木造住宅について・非住宅の木造化について

木は成長する過程で二酸化炭素を吸収し、炭素として内部に固定するため、伐った木を木材として長期間利用することは地球温暖化防止に役立ちます。このため、市内で育った木を利用することの意義などをアピールするとともに、住宅や公共施設、商業施設等の木造化、内装木質化を進めます。



▶ 木工製品について

市内では家具など様々な木工製品が作られています。規模の小さな会社も多く、技術の継承や効果的な事業展開が難しいといった課題がありました。このため、木工製品を扱う会社同士の連携を促し、新製品の開発や、販売先が広がっていくことを進めます。



その他の施策

- 原木市場について
- 岐阜認証材、乾燥材について
- C材(小径木、短尺材で主に製紙用やボード用の原料)・D材(根元材、端材で主に燃料用のチップやペレットの原料)の活用について
- 特用林産物(きのこ・山菜など)について

森 林 活 用

▶ 木育・森林環境教育(ぎふ木育)について

地域の自然環境の豊かさや、大切さ、自然と触れ合うことの楽しみを知る機会は少なくなっています。このため、年齢に合わせて木や森林と親しみ学ぶ「ぎふ木育」の場所づくりや指導者の育成を進めます。



▶ 上下流交流について

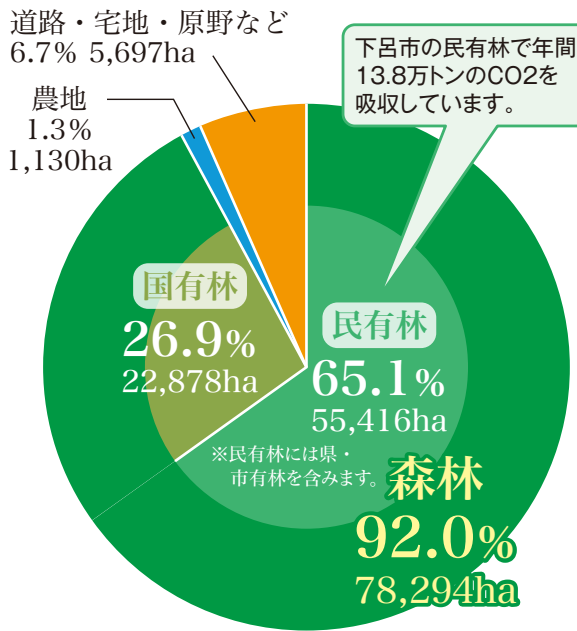
市内の森林から生まれたきれいな水や空気などは、地域の人だけでなく下流の都市部の人たちにも届いており、都市部の人たちにも森林への関心を深めていただく必要があります。このため、体験活動やイベントなどの交流活動を通じて下呂市の森林を知ってもらい、森林の大切さを学んでいただくと同時に、下呂市を訪れる人を増やします。



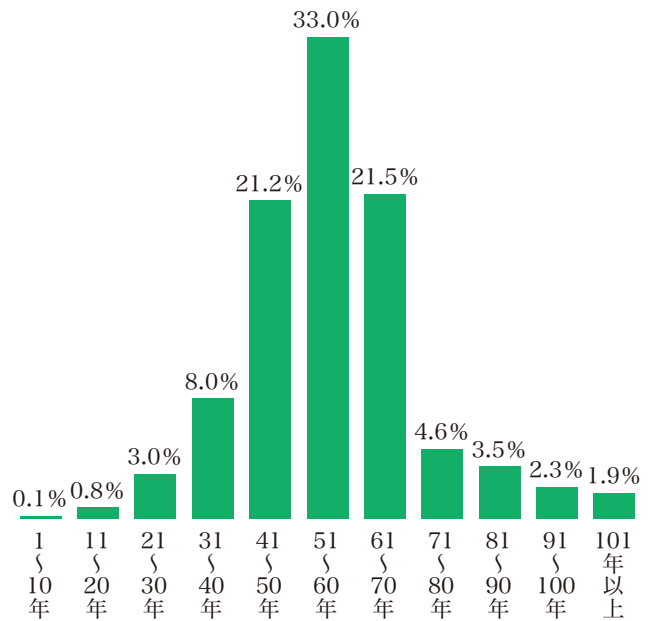
その他の施策

- 森林空間利用について
- 観光景観林について
- 里山林について

下呂市の土地利用内訳



民有林人工林の林齢構成



下呂市森林づくり基本計画における目標指数

◎間伐面積



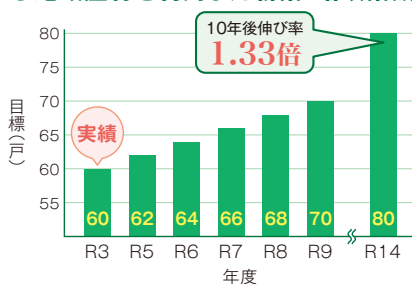
◎木材生産量



◎森林技術者の数



◎地域産材を利用した新築・増改築数



◎森林環境学習を行うこども園・学校の数



その他の目標

- 再造林面積の拡大
- 森林経営計画策定面積の拡大
- 境界明確化実施面積の拡大
- 木質バイオマス利用量の増加
- 観光景観林の指定



計画の推進体制

市民・森林所有者・都市住民



普及・啓発

理解・協力

下呂市森林管理委員会



実施状況報告

評価・提言

下呂市



連携・支援

森林組合・林業事業体
木材産業・建築業
NPO・企業・団体など



連携

国・県